

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービスゆいすぼ					公表日 令和8年 3月 12日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環 境 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	0	フィードバックで具体的に伝えています。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	適切な職員配置をしています。			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	3	0	業務に無理がないよう定期的に話し合いをし ています。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	年に一度アンケート実施して、保護者の意見 を聞けるようにしています。			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	3	0	定期的に従業者同士で意見の共有ができるよ う話し合っています。			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	0	3	現時点では考えていません。			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	オンライン研修を使い、支援の質向上ができる よう環境を整えています。			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	3	0	必ず事前にアセスメントを取り、困りごとに 対して、適切な支援ができるようにしていま す。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	専門の職員がアセスメント、モニタリングを 通して計画書の作成を行っています。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	必ず事前にアボを取ってから、訪問支援を行 い、振り返りも担任の先生の都合に合わせて 行います。			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3	0	出来上がった計画書を職員間で共有していま す。			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0	適応行動の状況やその背景、理由はその都度 変化していく為、ツール用いたアセスメント は行なっていません。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	3	0	計画書のガイドラインを踏まえて、分かりや すい内容を心がけています			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3	0	訪問支援後は子ども、学校の状況を共有して います。			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	3	0	スケジュール管理を行い、訪問日、担当職 員、対象児童が分かるようにしています。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	訪問時の様子を踏まえて、行った支援と次回 の支援についても話し合っています。			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	3	0	訪問先の理念はもちろん、学校側の状況を踏 まえて改善策、支援方法を提案しています。			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	3	0	支援後に記録を残しています。			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	3	0	計画書の更新時にモニタリングを行っていま すが、いつでも相談ができるよう連絡を取り 合っています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	専門の知識と経験のある職員が訪問支援員として関係機関等への会議に参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0	常に関係機関と連絡を取り合う事で、より良い支援につながるようにしています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	現在、未就学の利用者がいない為、そのようなことは行なっていません。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0	担当医からのアドバイスも受けている。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0	利用者や、その家族、学校からの要請があれば参加していきたい。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	訪問後に保護者とフィードバックを行っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0	学校での課題に対して、家族側の支援の方法も伝えています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	契約の際に、その内容も伝えた上で契約を結んでもらっています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0	訪問先の承諾が降りてから、訪問支援を開始しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	訪問後のフィードバックの際に保護者の意向を聞き、同時に子どもの気持ちの確認も行なっています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0	計画書の読み合わせをしてから、同意の署名欄に押印をしてもらっています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	家族側からの相談はもちろん、こちらからも有益な情報を発信するようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	3	現在、父母会は行っていません。	
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	相談、申し入れにすぐ対応できるように体制を整えています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	ホームページに記載しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	個人情報は注意して取り扱っています。	
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	特性に合わせた情報伝達の方法を取っています。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	訪問先からの相談の対応はもちろん、必要な場合は関係を含めた会議を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	訪問先と子どもの状況や次回の訪問日時を決める話し合いをしています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	保護者から伝えられた見てほしい課題を中心に観察を行い、その内容を伝えています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	個人情報の取り扱いには注意をしています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0	子どもの支援に繋げる為には、学校との信頼関係を築くことは重要事項だと考えています。	

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	緊急事態が発生した際には訪問先のマニュアルに従って行動するようにしています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	子ども、学校、支援員の安心安全がより良い支援に繋がると考えています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	現在、ヒヤリハット等の発生はしていませんが、今後、発生した際には対策の会議を行います。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	年に一回、虐待防止研修を行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0	こども家庭庁の定める、身体拘束の3要件をもとに計画書に記載しています	